

平成21年 3月13日  
独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構  
東日本高速道路株式会社  
中日本高速道路株式会社  
西日本高速道路株式会社  
首都高速道路株式会社  
阪神高速道路株式会社  
本州四国連絡高速道路株式会社

## 高速道路の有効活用・機能強化に関する計画(案)に対する 意見募集結果について(概要)

高速道路の有効活用・機能強化に関する計画(案)について、1月16日から25日まで意見募集を実施したところ、約2万件のアクセスがあり、2600人以上の皆様からご意見を頂きました。

頂いたご意見及び昨年9月に実施した前回意見募集結果を踏まえ、国の方針も総合的に勘案して高速道路料金の引下げ等の計画を作成いたしました。

### 実施期間及び方法

意見募集期間:平成21年1月16日(金)～平成21年1月25日(日)

意見募集方法:記者発表及び会社・機構ホームページへの掲載により意見を募集

意見受付方法:ホームページ、郵送

### ご意見の受付状況

意見募集ホームページへの総アクセス数 : 20,043

ご意見を提出して頂いた方の人数 : 2,657

### ご意見の概要

1. 高速道路の料金引き下げについて 2,555人(4,167件)

(1)提案の内容を拡大して実施すべき 2,220人(3,800件)

・大口・多頻度割引の適用条件を見直して割引率を拡大して欲しい。

・キャンピングトレーラーを牽引した場合や1ナンバーのRV車も、休日上限1,000円などを適用して欲しい。

・大都市圏も地方部と同じ割引を適用して欲しい。

(2)早急に実施すべき 128人(128件)

(3)渋滞や事故の増加、環境が悪化するので料金引き下げは見直すべき 82人(114件)

(4)公共交通が衰退するので料金引き下げは見直すべき 79人(79件)

(5)料金引き下げに国費を投入すべきではない 46人(46件)

2. スマートインターチェンジの整備について 45人(45件)

(1)スマートインターチェンジの整備に賛成 33人(33件)

(2)地元負担を少なくして欲しい 8人(8件)

(3)スマートインターチェンジは整備すべきでない 4人(4件)

3. その他 474人(507件)

人数は「1. 料金引き下げ」、「2. スマートインターチェンジ」及び「3. その他」で各々カウントしており、重複がありますので1. 2. 及び3. の合計値は意見提出者数の2,657人より多くなっています。

また、件数は意見の数をカウントしており、一人の方が複数の意見を記載されたケースがありますので、意見の数は意見を提出して頂いた方の人数より多くなっています。

ご意見		ご意見についての見解	
1. 高速道路の料金引下げ			
(1) 提案の内容を拡大して実施すべき			
割引対象車種を拡大すべき	1,163件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大口・多頻度割引の適用条件を見直して割引率を拡大して欲しい。1台ごとの平均利用額3万円超や利用合計額500万円超という適用条件を下げて欲しい。</li> <li>・都市高速の大口・多頻度割引の創設・充実とともに、お得意様割引や協同組合支援を充実して欲しい。廃止された高額回数券並みの割引を実施して欲しい。</li> <li>・自家用車よりトラックやバス等の営業用車両を対象とした割引を拡大すべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の料金引き下げは、物流の効率化、地域の活性化(観光振興)及び都市部の深刻な渋滞の解消の観点から導入するものであり、適用する車種は一般的な物流や観光・レジャーに利用されることを勘案して設定しています。</li> <li>・NEXCO東日本・中日本・西日本の大口・多頻度割引は、契約者単位割引の適用要件を、「生活対策」に係る料金引下げ期間において一部緩和する計画としています。都市高速の大口・多頻度割引は、今回新たに導入し、導入後割引率を拡充する計画としています。</li> </ul>
	497件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンピングトレーラーを牽引した場合や1ナンバーのRV車も、中型車ではなく普通車として、上限1,000円などの割引を適用して欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光バスの割引は、休日に限り事前登録されたバスについて3割引を適用する計画としています。</li> </ul>
	110件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二輪車の高速道路料金は高いので下げて欲しい。軽自動車と同額はおかしい。</li> <li>・二輪車も割引対象にして欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンピングトレーラーを牽引した場合は、中型車以上の区分になるため、休日上限1,000円の対象しておりません。ただし、多くの御意見を頂いたところであり、検討を行っていきます。</li> </ul>
	57件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市高速道路において、軽自動車の料金区分を設けて欲しい。</li> <li>・高速道路料金の車種区分を見直して欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二輪車は今回の料金引き下げの対象としています。</li> </ul>
	49件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・割引対象をETC搭載車に限定するのは不公平。現金車も割引して欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ETCについては、政策課題に対応し効果的な時間帯等に着目して割引を行うため活用する必要があり、また、料金所周辺における円滑な交通や環境対策を推進するため引き続き普及を推進する必要があるため、ETC車を料金引き下げの対象としています。</li> </ul>
	27件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全車種同様の割引として欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この他適用する車種を拡大した場合には、多くの予算が必要となり、現在の予算で実施する場合には、割引率の縮小や期間の短縮などが必要となりますのでご理解をお願いします。</li> </ul>
	5件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自家用車を対象に割引を拡大すべき。</li> </ul>	
割引する地域等を拡大すべき	426件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大都市圏も地方部と同じ割引を適用して欲しい。区分はなくすべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大都市圏においては頻繁に渋滞が発生している状況を勘案して割引率を設定しています。</li> </ul>
	361件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放射高速 都市高速連続利用割引の適用などを、それぞれ一定の距離までとすることを見直して欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通勤割引の距離制限はなくすこととし、今後2年間は100kmを超えて利用する場合には100km分が5割引になる計画としています。</li> </ul>
	49件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・割引の距離制限、回数制限はなくすべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・恵那山トンネルを含む特別料金区間は、割引のない時間帯にも割引(3割引)を導入する計画としています。安房峠道路にはETCを整備した上で、時間帯割引とともに特別料金区間割引を導入する計画としています。</li> </ul>
	23件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・恵那山トンネル区間などの特別料金区間の料金を下げて欲しい。</li> <li>・安房峠道路にETC設備を整備して割引を導入して欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・阪神高速の西大阪線には深夜早朝時間帯の割引、池田線端末部には平日の通勤時間帯割引を導入する計画としています。</li> </ul>
	16件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・阪神高速の西大阪線、池田線端末部、第二京阪道路など特別な料金が設定されている区間などの料金を下げて欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種割引の制限を拡大した場合には、多くの予算が必要となり、現在の予算で実施する場合には、割引率の縮小や期間の短縮などが必要となりますのでご理解をお願いします。</li> </ul>
	14件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第三京浜道路、京葉道路及び横浜新道に早朝夜間割引を適用して欲しい。</li> <li>・高速道路会社が管理する全ての一般有料道路も同様に対象として欲しい。</li> </ul>	

ご意見		ご意見についての見解	
割引率・額を拡大すべき	83件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高速道路料金は高いので下げて欲しい。外国に比べて日本の高速道路料金は高い。</li> <li>・都市高速道路の料金は高いので下げて欲しい。</li> <li>・本州四国連絡道路の料金は高いので下げて欲しい。一般の高速道路と同じ料金体系にすべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・割引率・額を拡大した場合には多くの予算が必要となり、現在の予算で実施する場合には、期間の短縮などが必要となりますのでご理解をお願いします。</li> <li>・首都高速、阪神高速の対距離料金については、上限料金を抑えた段階的なものとし、社会経済情勢、ETCの普及状況、社会実験の結果等を勘案し、検討していきます。</li> </ul>
	48件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市高速の対距離制の導入は時期尚早であり経済状況などを勘案して検討してほしい。</li> <li>・対距離制導入の際も、首都高速及び阪神高速の対距離料金制の上限金額を下げて欲しい。また、各種割引を充実させて欲しい。</li> </ul>	
	33件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上限1000円などの割引は、高速道路と本四高速、東京湾アクアラインや未開通区間を連続走行しても通算して1000円として欲しい。</li> </ul>	
	31件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京外環、中央道、圏央道、都市高速、新神戸トンネル等の連続利用割引などの割引額を上げて欲しい。</li> </ul>	
	29件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平日全時間帯3割引の割引率を上げて欲しい(5割引等)。</li> </ul>	
	21件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上限1000円割引の上限額を下げて欲しい。東京湾アクアラインの1回1000円を下げて欲しい。本四の休日上限1000円の上限額を下げて欲しい。</li> <li>・車種別に上限金額を設定すべき(軽自動車は800円等)。</li> </ul>	
	3件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市高速の休日500円の額を下げて欲しい。</li> </ul>	
	3件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京湾アクアラインの割引を充実させて欲しい(通勤割引・休日昼間割引の割引額の拡大、休日割引の平日への導入等)。</li> </ul>	
割引時間帯・曜日を拡大すべき	120件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上限1000円などの割引は、休日(土日祝)に限らず、平日にも適用して欲しい。曜日に関係なく割引を実施して欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の料金引き下げは、物流の効率化、地域の活性化(観光振興)及び都市部の深刻な渋滞の解消の観点から導入するものであり、割引内容はお客様が料金引き下げを実感できるメリハリをつけた引き下げとするため、高速道路の利用状況を考慮して設定しています。</li> <li>・お正月やGWなど交通が集中する時期は、交通の分散化を図る目的として休日に挟まれる平日の一部に上限1,000円割引の適用を考えています。</li> <li>・この他割引時間帯・曜日を拡大した場合には多くの予算が必要となり、現在の予算で実施する場合には、割引率の縮小などが必要となりますのでご理解をお願いします。</li> </ul>
	28件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・阪神高速は平日も休日割引(500円)を実施すべき。</li> </ul>	
	26件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての時間帯で割引を行うべき(時間調整のための路肩やSA・PAでの駐車は迷惑)。</li> </ul>	
	23件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平日深夜割引(5割引)の適用時間を拡大して欲しい。また、休日も実施すべき。</li> </ul>	
	11件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・深夜割引、通勤割引の時間帯以外も5割引が適用されるようにして欲しい。</li> <li>・平日深夜割引(5割引)の割引率を上げて欲しい。</li> </ul>	
	4件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休日昼間割引(5割引)の適用時間を拡大して欲しい。また、平日も実施すべき。</li> </ul>	
	4件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平日夜間割引の適用時間を拡大して欲しい。</li> </ul>	
	3件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本四連絡道路について、通勤割引の休日への適用や平日通勤割引の適用時間を拡大して欲しい。</li> </ul>	
2件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・首都高速は土曜日にも休日割引(500円)を実施すべき。</li> </ul>		

ご意見			ご意見についての見解
多様な割引を実施すべき	30件	・利用回数や利用距離に応じた割引を検討・導入して欲しい。	<p>・今回の料金引き下げは、物流の効率化、地域の活性化(観光振興)及び都市部の深刻な渋滞の解消の観点から導入するものであり、割引の種類については、これら政策目標に合わせて設定しています。</p> <p>・割引の種類を拡大した場合には多くの予算が必要となり、現在の予算で実施する場合には、既存割引の割引率の縮小や期間の短縮などが必要となりますのでご理解をお願いします。</p>
	23件	・エコ車割引を検討・導入して欲しい。	
	21件	・暫定2車線道路割引を検討・導入して欲しい。	
	19件	・本四道路は、島民割引や往復利用割引など地元住民を対象とした割引を導入して欲しい。島の出入口にETCゲートを設置して欲しい。	
	11件	・速度遵守車や安全車両に対する割引、高齢者割引、道路の混雑状況に応じた割引などを検討・導入して欲しい。	
	11件	・料金の定額制や定期券の導入をして欲しい。	
	9件	・首都高速の東京線、神奈川線、埼玉線の連続利用割引を実施して欲しい。	
	3件	・周遊割引等のサービスを充実させて欲しい。	
	3件	・障害者には割引の重複適用をして欲しい。	
	期間を拡大すべき	345件	
56件		・計画は約10年間で終了すべきではない。ずっと続けて欲しい。 ・「生活対策」の割引は、生活対策期間終了後も実施して欲しい。平成22年度までで終了するのは反対。	
(2) 早急に実施すべき	128件	・早急に実施して欲しい。遠くへのドライブを計画している。	
(3) 渋滞や事故の増加、環境が悪化する ので料金引き下げは見直すべき	56件	・料金の引下げにより、普段乗らない車が増加し、渋滞や事故が懸念されるため大幅な割引は止めて欲しい。	<p>・今回の高速道路の有効活用・機能強化に関する計画は、政府の「生活対策」等を踏まえ、物流の効率化、地域の活性化(観光振興)及び都市部の深刻な渋滞の解消の政策課題に対応するため料金引き下げ等を導入するものです。</p> <p>・今回の料金引き下げは、償還や管理水準に影響を及ぼさないように国の予算措置が講じられています。また、交通量が増加した場合も、関係機関と連携を図り、渋滞情報の提供や追突事故防止などの安全、環境対策を充実していきますのでご理解をお願いします。</p>
	37件	・交通量増加による二酸化炭素の増加等環境悪化が懸念されるため、大幅な割引は止めて欲しい。	
	21件	・道路サービスの質等の低下が心配であり、大幅な割引は止めて欲しい。	
(4) 公共交通が衰退するので料金引き下げは見直すべき	79件	・フェリーやバスなど公共交通が衰退するため大幅な高速道路の料金引き下げはやめて欲しい。	
(5) 料金引き下げに国費を投入すべきではない	46件	・国費で料金引き下げを行うべきではない。受益者負担の原則から逸脱すべきではない。	

ご意見			ご意見についての見解
2. スマートインターチェンジの整備			
(1) スマートインターチェンジを増やして欲しい	33件	・スマートインターチェンジは交通の利便性向上等に貢献するので賛成。欧米並みの約5kmと言わずさらに増やして欲しい。	<p>・スマートICは地域と高速道路のアクセスを改善し、料金施策と併せ地域活性化を図るため、コスト削減を行いつつ概ね200箇所を目標に整備する計画としています。</p> <p>・地方自治体の事業区分については、国土交通省の制度実施要綱に基づき整備を進めます。</p>
(2) 地元負担を少なくして欲しい	8件	・整備費用及び運営経費等について、地元自治体の財政負担を少なくできるよう配慮して欲しい。	
(3) スマートインターチェンジは整備すべきでない	4件	・どれだけ効果があるのか疑問。むやみな新設は止めて欲しい。	<p>・日本の高速道路のインターチェンジ間隔は欧米諸国の2倍程度となっておりますが、スマートインターチェンジは、これらの課題を改善し、高速道路の利便性向上を通じて、地域活性化等に寄与するために整備するものです。</p> <p>・計画では、将来的に高速道路の平均インターチェンジ間隔を欧米並み(約5km)に改善することを念頭にしつつ整備を目指しますのでご理解をお願いします。</p>

ご意見

3. 上記以外

(1) 高速道路の今後の建設・施設整備について	41件	・走行環境を改善すべき。道路の質を落とさないようにして欲しい。
	37件	・高速道路の建設は継続すべき。高速道路ネットワークを早期に整備すべき。地方部こそ高速道路が必要。
	35件	・高速道路の渋滞対策や安全対策を十分に実施して欲しい。
	24件	・SA・PAなどの施設を改善すべき。
	17件	・会社は高速道路の建設・管理・運営コストの縮減に努めて欲しい。
	3件	・高速道路の必要性を明確に説明すべき。必要のない高速道路は建設すべきでない。
(2) 意見募集・広報について	84件	・割引の適用箇所や条件が複雑で分かりにくい。 ・割引内容が分かりにくいので、広報・案内を充実して欲しい。
	20件	・経済波及効果、収支等について分析しているのか。公開すべき。
	10件	・意見募集期間が短い。意見募集方法を改善すべき。
	7件	・高速道路料金の割引に投入される財源が不明確である。
(3) ETCに関することについて	31件	・特に二輪車用ETC車載器が高い。
	27件	・ETCの普及を促進して欲しい。ETCレーンをもっと増やして欲しい。
	9件	・ETC助成金額(5,000円補助)に賛成。額を上げて欲しい。
	7件	・電子マネーをETCで使えるようにして欲しい、ITS車載器を開発して欲しい等。
	6件	・ETCは取付が面倒。ETCカードは作成できない人もあり不公平。ハイウェイカードの復活を希望。
	5件	・ETC前払いサービスを復活して欲しい。マイレージサービスの内容を見直して欲しい。
	3件	・ETCパーソナルカードのデポジット(預託金)を引き下げて欲しい。
(4) 有料道路制度について	30件	・高速道路は無料にすべき。
	20件	・高速道路は無料にすると事故や渋滞が増加するので、使った人が払う有料道路のままでよい。
	16件	・割引制度の適用と交通量や料金収入の増減を分析し、料金制度を適宜見直すことが必要。
	14件	・償還の終了した高速道路は早く無料化すべき。
	9件	・会社間で高速道路料金が異なるのはおかしい。会社の区別なく通算走行距離で料金を決めて欲しい。
(5) その他	20件	・高速道路の料金引下げにあわせてフェリーなどの公共交通を支援して欲しい。
	15件	・道路特定財源の暫定税率は下げるべき。一般財源化に賛成。
	13件	・地方道路公社が管理する有料道路にも料金引き下げをすべき。
	2件	・高速道路の料金割引に道路特定財源を活用することに賛成。
	2件	・道路特定財源の一般財源化に反対。

件数は意見の数をカウントしています。一人の方が複数の意見を記載されたケースがありますので、意見総数は意見を提出して頂いた方の人数より多くなっています。